

## 1 G I G Aスクール構想について

児童生徒1人1台の学習用端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、誰一人取り残すことなく子供たち一人一人に独創性を育む教育ICT環境の実現に向けた構想であります。

国においては、令和元年12月、計画的に小中学校のICT環境の整備を促進するため、交付金事業を活用しながら児童生徒1人1台の学習用端末を令和5年度までに整備することに加え、端末導入に伴う校内の通信環境について、令和2年度中に整備する方向性を示しました。

令和2年度に入り、国は「新型コロナウイルス感染症対策緊急経済対策」として、臨時休業等に対応するため、年度内に小中学校全ての端末整備を実施することや、家庭でもつながる通信環境の早期整備など、ICTの活用により全ての子供たちの学びを保障できる環境を早急実現するよう掲げました。

## 2 進捗状況について

日 程	内 容	備 考
令和3年2月15日	校内通信ネットワーク工事完了	<ul style="list-style-type: none"> <li>光エリア : 10校</li> <li>Wifiルータ : 4校</li> </ul>
令和3年2月15日 ～26日	GIGA用端末納品	<ul style="list-style-type: none"> <li>Chromebook : 2,446台</li> </ul>
令和3年3月16日 ～29日	GIGAスクールサポーター業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>Classroom等使用方法説明</li> <li>対象者 : 町内小中学校教職員 (189名参加)</li> </ul>
令和3年4月30日	教師用アカウント配付	
令和3年5月21日	児童生徒用アカウント配付	
令和3年6月17日	管理者操作説明会 ～管理運用ルール及びアカウント 作成等操作方法～	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン説明会 (Zoom)</li> <li>対象者 : 町内小中学校端末管 理者 (20名参加)</li> </ul>
令和3年6月21日	ちゅうるい学園 小中一貫ICT実践研修会 ～上士幌町の実践例から、授業で のChromebook活用方法について～	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師 : 上士幌町ICT担当教諭</li> <li>対象者 : 忠類小・忠類中学校 教職員 (24名参加)</li> </ul>
令和3年7月29日	市町村教委連携研修講座 「ICT機器の活用について」 ～Chromebookを効果的に活用した 実践的な授業改善手法の習得につ いて～	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師 : 北海道教育研究所</li> <li>対象者 : 町内小中学校教職員 (14名参加)</li> </ul>
令和3年8月4日 ～6日	G I G Aスクール研修会 「kickstart Program」 ～教育機関に適した基本ツールと 機能の操作方法について～	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師 : Google社提供</li> <li>対象者 : 町内小中学校教職員 (51名参加)</li> </ul>

※令和3年度に、幕別町教育研究所でChromebookの活用方法(無料アプリ)及び持ち帰りに関する調査・研究を行うこととしています。

### 3 活用方法について

#### (1) 小学校（札幌南小学校の具体的な取組）

学年	活用方法
1年生	・[生活] 画像の撮影、取り込みを行う。
2年生	・[生活] 画像の撮影、取り込みを行う。
3年生	・[国語] 会話形式の中でローマ字入力 of 学習を行う。 ・[理科] 昆虫について画像の活用や調べ学習を行う。
4年生	・[社会] 災害についての調べ学習を行う。 ・[理科] 画像を取り入れ、苗の観察記録の作成を行う。
5年生	・[図工] 画像を撮って下絵の資料とする。 ・[国語] 語句の意味しらべを行う。 ・[各教科] ジャムボード（デジタルホワイトボード）を活用しての意見交流を行う。
6年生	・[総合的な学習] 修学旅行に向けての訪問地域・施設を探る。 ・[社会] 歴史の調べ学習を行う。 ・[各教科] ジャムボード（デジタルホワイトボード）を活用しての意見交流を行う。
共通	・児童会選挙での活用、学校生活アンケートでの活用を計画中。

#### (2) 中学校（幕別中学校の具体的な取組）

学年	活用方法
1年生	・[数学] スライドで作成した説明資料を、Google classroom で配信し、個別学習に活用している。
2年生	・[総合的な学習] Google スライドを用いて、発表資料を作成している。
3年生	・[道徳] お互いの考えを出し合う場面で、ジャムボード（デジタルホワイトボード）を使って交流を図っている。
共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジャムボード（デジタルホワイトボード）を共有し、授業の話し合いの場面で意見の書込みを行う。</li> <li>・資料、レポートの作成に活用している。</li> </ul> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;">                     植物の写真を撮影し、レポートを作成                      英語で自己紹介用の発表資料を作成                      宿泊学習の事前研修、事後研修資料を作成                 </div>

#### ※アプリケーション機能

アプリケーション	機能
Google classroom	掲示板の機能と課題の配付や回収等ができる授業支援ツール。 例えばクラスや教科などで児童生徒が学習課題を確認したり、教師とのコミュニケーションを取ったりすることができます。
Google スライド	プレゼンテーションアプリ。 例えばインターネット等で調べた内容をまとめたり、グループ学習で発表する内容を協働で同時編集したりすることができます。

## 1 学習指導要領の改訂について

平成29年度の新学習指導要領改訂（令和2年度実施）により、小学校中学年（3・4年生）に新たな外国語活動を導入し、音声面を中心とした外国語を用いたコミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成することを目的としています。

そのうえで、小学校高学年（5・6年生）において「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」、「書くこと」を加えた教科として外国語を導入し、言語活動を通じて、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを目的としています。

## 2 英語指導助手の配置について

平成29年度の新学習指導要領改訂（令和2年度実施）により、平成30年度から臨時英語指導助手を配置し、小学校英語のサポートを実施しています。

今後のグローバル化する社会の中で、子ども達が将来活躍していける力を育み、国際的なコミュニケーション能力を身に付けるため、管内においても「生きた外国語」に触れさせる教育活動の機会を増やした配置としています。

コミュニケーション能力を身に付けるうえで重要であるため、担任教諭では経験できない「本物の外国人」の授業のため、子ども達も外国語授業を楽しみにしており、授業以外のコミュニケーションにおいても中学進学に向けて「生きた外国語」に触れることが出来ています。

## 3 雇用状況について

令和2年度までは、小学校中学年（3・4年生）の外国語活動を国際交流員で対応できない不足時間に年間400時間を臨時指導助手で対応していました。

令和3年度においては、小学校中学年（3・4年生）の外国語活動（年間35時間）及び小学校高学年（5・6年生）の外国語授業（年間70時間）に国際交流員で不足する時間数を補うため、年間1,089時間の配置を予定しています。

## 4 小学校の英語・英語活動についてのアンケート（令和3年7月実施）

【実施対象：幕別小学校、忠類小学校、札内南小学校の4・6年生】

※「資料2-2」参照（別紙1：4年生、別紙2：6年生）

## &lt;小学校の英語・英語活動についてのアンケート結果の概要&gt;

## 1 英語の授業全般について

## ○傾向

設問1「英語の授業は楽しいですか」で、「あまり楽しくない」、「楽しくない」と回答した割合（4年生：4%、6年生：17%）については、4年生よりも6年生のほうが多い。

⇒学習についていけない、授業の楽しさがうまく伝わっていない等が考えられる。

## ○今後の対策

英語に限定せず、教科学習全体の中で基礎学力や学習意欲を培っていく必要がある。

また、英語では、「ゲーム」、「フォニックス」などのアクティビティの工夫がさらに必要になってくることが考えられ、中学校からの乗り入れ授業なども効果があると思われる。

## 2 外国人の先生（CIR/ALT）の授業について

## ○傾向

設問1「英語の授業は楽しいですか」で、「楽しい」、「まあまあ楽しい」と回答した割合（4年生：96%、6年生：83%）より、設問3「外国人の先生の授業は楽しいですか」で、「楽しい」、「まあまあ楽しい」と回答した割合（4年生：98%、6年生：96%）のほうが高く、さらに、設問4「わかりやすいですか」で、「わかりやすい」と回答した割合（4年生：92%、6年生：94%）も非常に高い。

⇒英語の授業一般に対する評価より、CIR/ALTの授業に対する評価のほうが高いと言える。

設問5「外国人の先生の授業の楽しいところ、わかりやすいところ」で、「正しくきれいな発音を教えてくれる」（4年生：64%、6年生：74%）の回答が最も多く、「楽しいゲームで教えてくれる」（4年生：45%、6年生：34%）の回答も少なくはない。

⇒「英語が楽しくない」と思っている児童にもアピールできている。

また、「やさしい英語で受け答えしてくれる」についても評価が高い。

⇒児童のリスニングの力がついてきていると考えられる。

## ○今後の対策

少数ではあるが「楽しくない」という児童もいるため、担任等の日本人教員のフォローについても配慮する必要がある。

### 3 児童の学習意欲等について

#### ○傾向

設問6「勉強したことをどんなことに役立てたいですか」で、「外国の人と友達になる」（4年生：49%、6年生：39%）、「いろいろな国を旅行する」（4年生：40%、6年生：44%）の回答が上位に入っている。

また、設問7「授業で取り入れて欲しいこと」で、「回数を増やしてほしい」（4年生：43%、6年生：44%）の回答が最も多い。

⇒コミュニケーションの手段としての英語という意識が生まれていると考えられる。

設問7「授業で取り入れて欲しいこと」で、「書くことの学習を増やしてほしい」（4年生：39%、6年生：38%）の回答も多い。

⇒文字への興味の強さがみられ、設問2「英語の授業の中で楽しいこと」の「アルファベット」という回答とも合致している。

また、「外国の小学生との交流」の回答も少なくはない。

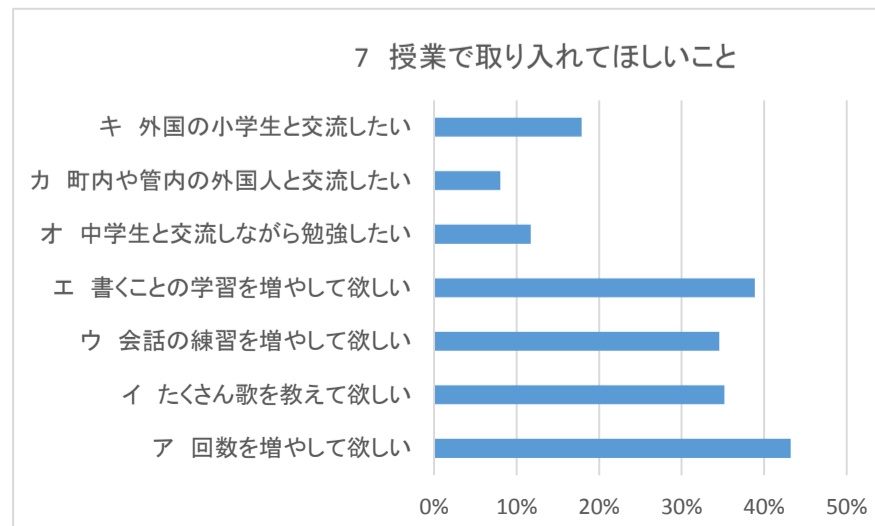
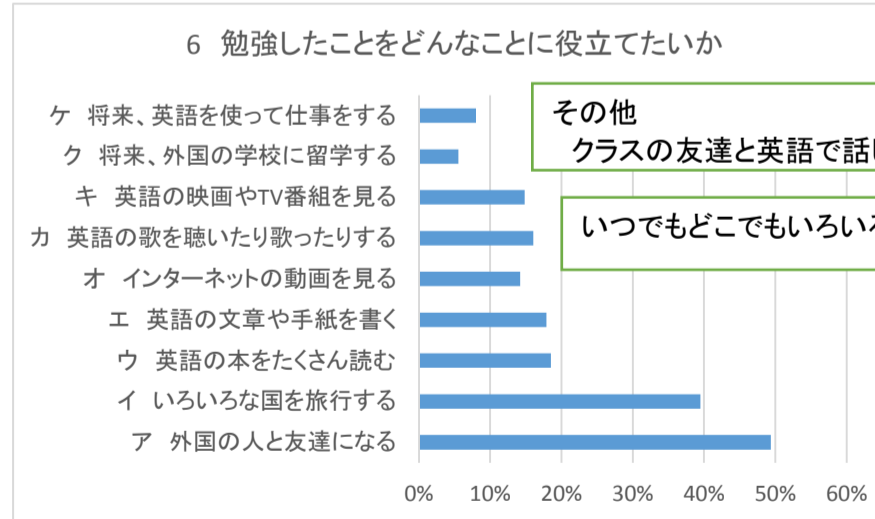
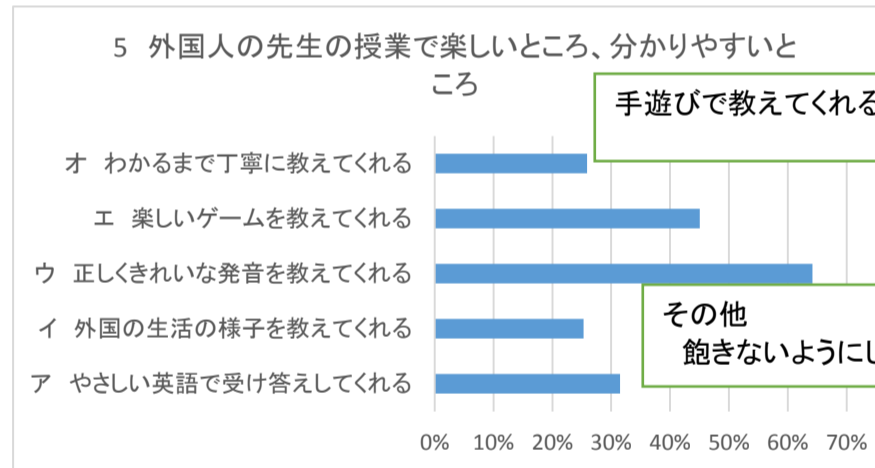
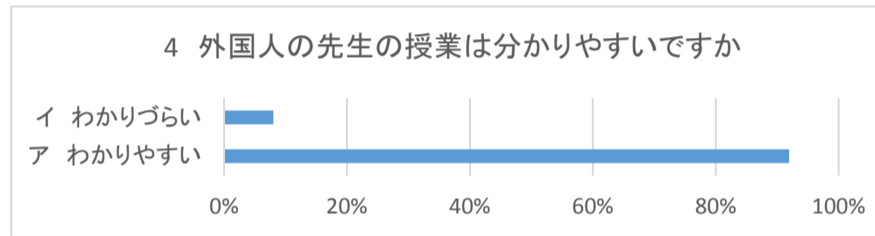
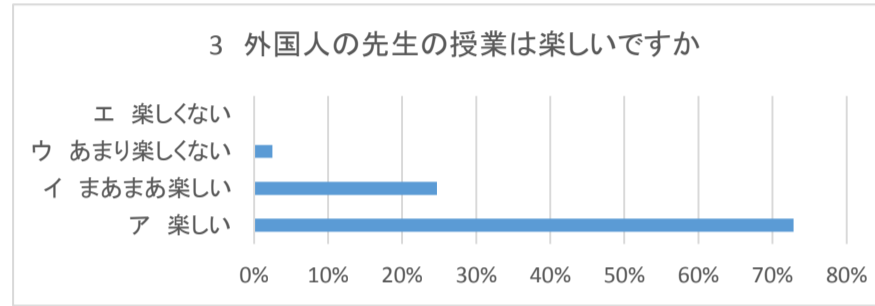
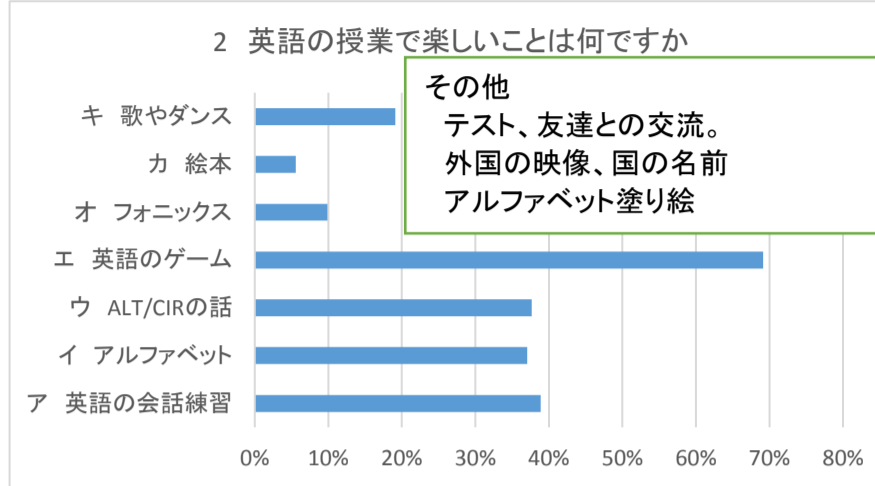
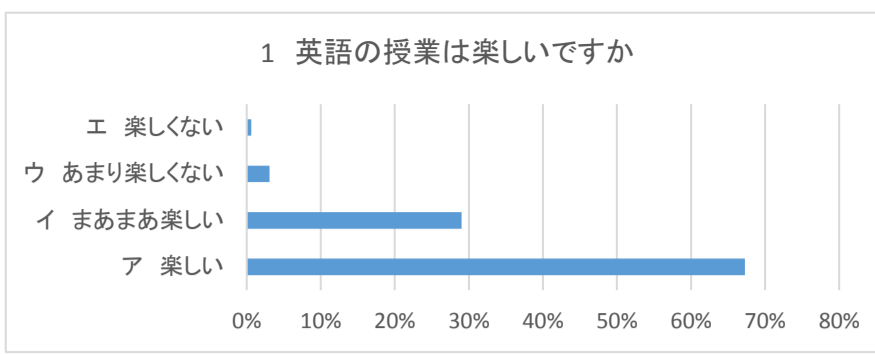
⇒海外の同世代への関心も高まっていると考えられる。CIR/ALTによる、外国の生活の様子についての紹介とも関係していると考えられる。

#### ○今後の対策

授業回数の増加を求める声も多いことから、時数増については、各学園の特色ある教育課程等の観点から検討の余地がある。

また、海外の同世代への関心も高まっているから、ネットを活用した、外国との交流についても検討の余地がある。

設問			162
1 英語の授業は楽しいですか	ア 楽しい	67%	109
	イ まあまあ楽しい	29%	47
	ウ あまり楽しくない	3%	5
	エ 楽しくない	1%	1
	イ 楽しい	29%	47
2 英語の授業の中で楽しいこと	ア 英語の会話練習	39%	63
	イ アルファベット	37%	60
	ウ ALT/CIRの話	38%	61
	エ 英語のゲーム	69%	112
	オ フォニックス	10%	16
	カ 絵本	6%	9
	キ 歌やダンス	19%	31
	イ 楽しい	73%	118
3 外国人の先生の授業は楽しいですか	イ まあまあ楽しい	25%	40
	ウ あまり楽しくない	2%	4
	エ 楽しくない	0%	0
	ア 楽しい	73%	118
4 いわでかすりかや	ア わかりやすい	92%	149
	イ わかりづらい	8%	13
5 外国人の先生の授業の楽しいところ	ア やさしい英語で受け答えしてくれる	31%	51
	イ 外国の生活の様子を教えてくれる	25%	41
	ウ 正しくきれいな発音を教えてくれる	64%	104
	エ 楽しいゲームを教えてくれる	45%	73
	オ わかるまで丁寧に教えてくれる	26%	42
6 勉強したことをどんなことに役立てたいか	ア 外国の人と友達になる	49%	80
	イ いろいろな国を旅行する	40%	64
	ウ 英語の本をたくさん読む	19%	30
	エ 英語の文章や手紙を書く	18%	29
	オ インターネットの動画を見る	14%	23
	カ 英語の歌を聴いたり歌ったりする	16%	26
	キ 英語の映画やTV番組を見る	15%	24
	ク 将来、外国の学校に留学する	6%	9
	ケ 将来、英語を使って仕事をする	8%	13
7 授業で取り入れてほしいこと	ア 回数を増やして欲しい	43%	70
	イ たくさん歌を教えて欲しい	35%	57
	ウ 会話の練習を増やして欲しい	35%	56
	エ 書くことの学習を増やして欲しい	39%	63
	オ 中学生と交流しながら勉強したい	12%	19
	カ 町内や管内の外国人と交流したい	8%	13
	キ 外国の小学生と交流したい	18%	29



設問			135
1 英語の授業は楽しいですか	ア 楽しい	48%	65
	イ まあまあ楽しい	35%	47
	ウ あまり楽しくない	16%	22
	エ 楽しくない	1%	1
2 英語の授業の中で楽しいこと	ア 英語の会話練習	42%	57
	イ アルファベット	37%	50
	ウ ALT/CIRの話	35%	47
	エ 英語のゲーム	75%	101
	オ フォニックス	12%	16
	カ 絵本	2%	3
	キ 歌やダンス	10%	14
3 外国人の先生の授業は楽しいですか	ア 楽しい	68%	92
	イ まあまあ楽しい	28%	38
	ウ あまり楽しくない	4%	5
	エ 楽しくない	0%	0
4 いわでかすりかや	ア わかりやすい	94%	127
	イ わかりづらい	6%	8
5 外国人の先生の授業の楽しいところ	ア やさしい英語で受け答えしてくれる	54%	73
	イ 外国の生活の様子を教えてくれる	39%	53
	ウ 正しくきれいな発音を教えてくれる	74%	100
	エ 楽しいゲームを教えてくれる	34%	46
	オ わかるまで丁寧に教えてくれる	30%	40
6 勉強したことをどんなことに役立てたいですか	ア 外国の人と友達になる	39%	53
	イ いろいろな国を旅行する	44%	60
	ウ 英語の本をたくさん読む	19%	25
	エ 英語の文章や手紙を書く	16%	22
	オ インターネットの動画を見る	17%	23
	カ 英語の歌を聴いたり歌ったりする	13%	18
	キ 英語の映画やTV番組を見る	10%	14
	ク 将来、外国の学校に留学する	7%	9
	ケ 将来、英語を使って仕事をする	7%	9
7 授業で取り入れてほしいこと	ア 回数を増やして欲しい	44%	60
	イ たくさん歌を教えて欲しい	24%	32
	ウ 会話の練習を増やして欲しい	24%	33
	エ 書くことの学習を増やして欲しい	38%	51
	オ 中学生と交流しながら勉強したい	10%	13
	カ 町内や管内の外国人と交流したい	3%	4
	キ 外国の小学生と交流したい	21%	28

